

こちら編集委員会です

**【発表！2018年下半期の学会誌（7～12月号）で
もっとも多くダウンロードされた記事はこちら！】**

恒例となっていますプラズマ・核融合学会誌掲載記事のweb閲覧状況を報告します。昨年7月から12月までに掲載された記事で、平均月間ダウンロード数が最も多かった記事を調べてみました。

	掲載号	題目	第一著者（所属）
第1位	94-09	解説「マルチフェーズプラズマ反応場 —革新的な材料プロセス創製に向けて—」	榊原教貴（東大）
第2位	94-07	解説「流れや磁気島のあるMHD平衡の疑似アニーリング」	古川勝（鳥取大）
第3位	94-08	解説「先進的ろう付接合法を用いたタングステン／銅合金 ダイバータ受熱機器の開発」	時谷政行（核融合研）
第4位	94-11	サロン「核融合原型炉開発に向けた新推進方策・ロード マップの策定にあたり」	松浦重和（文科省）
第5位	94-10	小特集「誘電体光学材料の損傷」 4. 石英ガラスのレーザー損傷	本越伸二 （レーザー総研）
第6位 （同率）	94-11	講座「プラズマおよび気相成長を用いたナノ材料合成」 5. CVD法によるカーボンナノコイル合成	須田善行（豊橋技科大）
第6位 （同率）	94-12	解説「太陽観測衛星「ひので」・「IRIS」とロケット観測実 験 FOXSI・CLASP との共同観測による太陽コロナ加熱問題 への挑戦」	清水敏文 （JAXA 宇宙研）
第8位	94-10	小特集「誘電体光学材料の損傷」 3. 誘電体における点欠陥の生成	伊東千尋（和歌山大）
第9位	94-07	講座「中性子源としての液体金属」 2. 中性子源用液体金属の取り扱い	三浦邦明 （助川電気工業株式会社）
第10位	94-09	講座「中性子源としての液体金属」 4. 核変換における液体リチウムターゲット	奥野広樹 （理研仁科センター）

このランキングでは小特集は章ごとに集計していますが、小特集丸ごとのダウンロード数も多く、上位から「誘電体光学材料の損傷」、「核融合原型炉における運転計画と商用炉に向けた戦略」、そして「プラズマが作る磁場トポロジー：磁気島とプラズモイド」でした。またランキング対象外ですが、2018年下半期の実際のダウンロード数1位は「ITERだより(70)」, 2位は「ITERだより(72)」でした。

プラズマ・核融合学会誌の記事は下記URL からご覧いただけます。

<http://www.jspf.or.jp/journal/index.html>

Plasma and Fusion Calendar

プラズマ・核融合に関する会議・イベントなどの情報を学会Webに掲載しています。随時更新していますので、カレンダーへの掲載を希望される場合は、事務局までご連絡ください。

